

<対策のポイント>

地方公共団体による農林水産分野の地域気候変動適応計画（以下「地域計画」という。）の策定を強力にサポートするため、**将来の影響評価や適応策に関するウェブ検索ツールの運営、気候データ整備や影響予測モデルを用いた影響評価、農林漁業関係者とのコミュニケーション等**を支援します。

<政策目標>

地域の気候条件に即した農林水産分野における地域気候変動適応計画の策定【47都道府県 [令和3年度まで]】

<事業の内容>

1. 地域計画策定を推進するためのウェブ検索ツールの運営

- 地方公共団体の政策の企画・立案者が各種シナリオ、農林水産物の品目等を選択することにより、将来の影響評価や、その影響を軽減・回避するための適応策に関する情報をウェブ上で検索できるツールを運営（データ更新、保守等）します。

2. 気候データ整備や影響予測モデルを用いた影響評価の支援

- 高度な専門的知識を必要とする影響評価の実施等を支援します。

3. 地域計画策定に係る農林漁業関係者との意見交換会の開催

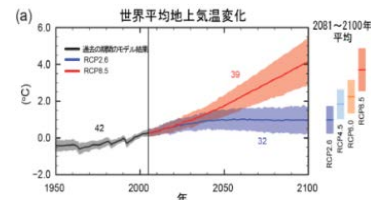
- 地方公共団体と農林漁業関係者との科学的知見に基づくブロック別意見交換を支援します。

<事業イメージ>

【地域計画策定を推進するためのウェブ検索ツールの運営】

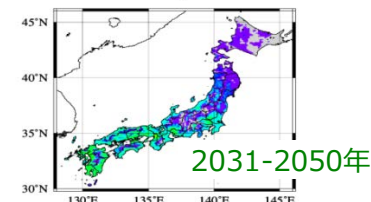
【産地等の将来気候の予測】

- ・温室効果ガス排出シナリオを設定
- ・社会経済シナリオを設定
- ・モデル式を用いて産地レベルの気候を予測



【品目毎に影響評価】

- ・品目、項目を選択
- ・収量、品質等に及ぼす影響をモデル式から予測



【適応策のデータベース】

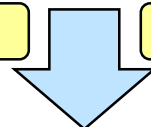
- ・適応策の紹介・比較検討
- ・適応策導入の効果検証
- ・費用対効果、実行可能性

適応策の例（水稻）

- ・高温耐性品種の導入
- ・移植時期の繰下げ
- ・肥培管理の徹底・・・等

【データ整備・評価等の支援】

【農林漁業者との意見交換】



具体的な地域計画の策定

<事業の流れ>

